諸 注 意

団体戦

- 1. 初戦は打ち切りがありません。 $D2 \rightarrow D1 \rightarrow S3 \rightarrow S2 \rightarrow S1$ の順に行います。 セット数は 1 セット 6 オールタイブレイクです。
- 進行は放送で行います。
 試合のコールがあったら、オーダー用紙をすぐに提出し、試合を行ってください。
 ボールは番号の小さい学校が本部で受け取り持っていきます。
- 3. 各試合前の練習は、サーブ4本です。
- 4. 審判はセルフジャッジです。サーバーはポイントやゲームのコールを相手に聞こ えるような声ですること。
- 5. 各試合が終了する毎に、勝者がボールを持って結果を本部に報告して下さい。
- 6. 団体戦のベンチコーチは、監督または登録選手の1名のみが入れます。 コートの外からのアドバイスやジャッジに対する抗議は、一切禁止します。
- 7. 応援はマナーを尊重し、相手を不快にさせる発声はしないこと。
- 8. 服装は襟付きのシャツ、パンツまたはスコートとします。
- 9. その他は、JTA ルールに準じて行います。

個人戦 ダブルス

- 1. 進行はオーダー・オブ・プレーで行います。 番号の若い選手がボールを本部まで取りに来てください。 スコアボードは、番号の若い選手が白地の方を使ってください。
- 2. 各試合前の練習は、サーブ4本です。
- 3. 審判はセルフジャッジです。ゲームカウントのみジャッジペーパーに記録すること。サーバーはポイントやゲームのコールを相手に聞こえるような声ですること。
- 4. 試合の勝者がボールとジャッジペーパーを持って結果を本部に報告してください。
- 5. 応援はマナーを尊重し、相手を不快にさせる発声はしないこと。
- 6. 服装は襟付きのシャツ、パンツまたはスコート。
- 7. その他は、JTA ルールに準じて行います。

その他

- 1. 熱中症の予防に努めること。体調がすぐれない場合は、引率の先生に相談すること。(本部に氷を準備しています。利用してください。)
- 2. 各自の持ち物や貴重品の管理に努めること。
- 3. 学校で禁止されている行為は、本大会においても禁止します。
- 4. 中体連の大会での写真やビデオ撮影は、本部で受付をし、ビブスを着用のこと。
- 5. ごみは各自で持ち帰ること。